フジタ、ソフトバンクロボティクス、ソフトバンクの 3 社で 建設現場における Boston Dynamics 社の「SpotMini」の 活用に向けた実証実験を実施

大和ハウスグループの株式会社フジタ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:奥村 洋治)と、ソフトバンクロボティクス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO:富澤 文秀) およびソフトバンク株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 社長執行役員 兼 CEO:宮内 謙)の3社は、建設現場における Boston Dynamics 社の四足歩行型ロボット「SpotMini(スポットミニ)」の活用に向けて、2018年6月に実証実験を実施しました。

実証実験では、建設現場における SpotMini を使った巡回や進捗管理、安全点検などの業務への活用の可能性を検証しました。今後は、SpotMini を建設現場で活用するためのデータを収集し、センサーやカメラなどを搭載したモジュールなどの開発を行い、2019 年夏以降の本格活用に向けて準備を進めていきます。

建設業界では、高齢化した技能員および施工管理者の大量離職に加え、新規入職者の減少による将来的な建設就業者不足が課題となっています。また、ここ数年の堅調な国内建設投資に加え、今後は社会資本ストックの老朽化に伴う維持管理・更新も予測されており、建設現場での革新的な生産性向上や業務効率化を進めていく必要があります。

3 社は、実証実験を通して、建設現場でのロボット活用の効果を検証し、建設業界における生産性向上や業務効率化に寄与することを目指します。



■Boston Dynamics 社について

BigDog、Atlas、Spot、SpotMini、Handle など、世界で最も先進的なロボットを開発しています。詳細は、ホームページ(www.bostondynamics.com)をご覧ください。

このプレスリリースに記載されている内容、サービス/製品の価格、仕様、問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変わる場合があります。また、プレスリリースにおける計画、目標などはさまざまなリスクおよび不確実な事実により、実際の結果が予測と異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

【問い合わせ先】

株式会社フジタ

広報室

〒151-8570 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2

TEL 03-3402-1911